

# 三心を磨く

学校だより NO. 38  
平成30年1月24日(水)発行  
須坂市立東中学校  
文責：金井 勝久(教頭)  
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## 学校評価 保護者の皆様から寄せられたご意見について(2)

### I 本校の教育活動について

#### (3)3学年の保護者の皆様から寄せられたご意見 「続き」より

- ⑤夏の制服があと何年たったら統一されるのだろうか!?という気持ちがあります。一人ひとり自分に合った物を探して着ていられるならいいけれど、買い換えは大変ですね。  
→本年度より夏の制服は、半袖ワイシャツとポロシャツの併用としております。活動のしやすさ、暑さへの対策、服装の乱れ等を考慮して選択できるようにしましたので、ご理解いただきたいと思っております。

#### (4)学年の記述がなかった保護者の皆様から寄せられたご意見

- 「何かあったらすぐに学校へ連絡してください」「心配なことはすぐに相談してください」など、よく言っただきありがたく思いますが、実際に相談すると、モンスター的な親、めんどろな親だなぁと感しているだろう、と感じることがありました。学校のことは先生にしか話すことはできません。親もこんなことを言ったら、先生に悪いだろうなぁと思いつながらも、どうしようもなく相談しているということを知っていただきたいです。先生はお忙しく、大変なことはよくわかっていますが、生徒の話をよく聞いてあげてほしいと思っております。よく聞いてくださる先生にはとても感謝しております。  
→貴重なご意見ありがとうございます。「何かあったらすぐに学校へ連絡してください」「心配なことはすぐに相談してください」という学校のスタンスは変わるものではありません。しかし、ご意見のように、教師の対応で不愉快な思いをさせてしまったことにつきましては、心よりお詫び申し上げます。以後、このようなことがないように職員を指導してまいります。

### II 本校の学習指導、進路指導等について

#### (1)1学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

- ①英語の授業がわからないと子どもがよく言います。心配です。  
→グローバル化や社内の公用語を英語にする企業ができる等、英語の重要性が増してきます。学習指導要領が改定され、2020年より、小学校5・6年で英語の授業の完全実施、中学校では、2021年より英語の授業を英語で行うようになります。今後はさらに授業の充実に向けた研修を校内外で積み、教師の指導力を向上させるとともに、TT(チーム・ティーチング：補助教師がついて理解の不十分な生徒への支援を行う)を導入して指導の充実に向けてまいります。
- ②英語など、繰り返し練習することも必要ですが、他の教科も「調べて」「理解する」というのがあってもよいと思っております。  
→各教科では、今求められている資質・能力である「思考力・判断力・表現力等」の育成に向けて、すべての単元ではありませんが、生徒が自分で調べ、考え、発表して検討する問題解決的な学習を取り入れております。今後はさらに、このような学習を充実させてまいりたいと思っております。

- ③月に1回、土曜日に半日授業を行って、年間の教育カリキュラムに余裕をもたせることが可能か、検討してほしい。今の教育カリキュラムには余裕がないように思えます。
- ご意見ありがとうございます。ご意見のように、土曜日に半日授業を行うことは可能です。しかし、県の条例で、教員の一週間の勤務時間は38時間45分と決められていることから、土曜日に授業を行った場合は、その半日分を他の日を半日にする等の措置が必要になることから、実際の運用に当たっては難しい面があります。
- ④テストでクラス平均が低い教科に関しては、原因を追究し、授業内容の充実や生徒の理解度が上がるよう、創意工夫に努めていただきたい。
- ご意見ありがとうございます。本校では、月曜日を「家庭学習充実日」、金曜日を「補習の日」、毎時間の開始5分を、前時の学習内容の復習の時間等として基礎学力の向上に努めております。また、定期テスト前には、練習問題ープレテスト等を行い、補習をしてからテストに臨ませております。更に生徒の習得状況を考慮して、学習内容の定着に努めてまいります。
- ⑤宿題の量がとても多いと思います。部活動もあるので週末は特に消化するだけになっていて、自主的に取り組む内容になっていません。斜面も書き写しているだけで意味のあるものになっていません。
- 斜面の書き写し、自習学習につきましては、1週間分の課題として与えております。斜面は火曜日に次週のことを、自習学習はノートを2冊用意して翌週の提出分を1週間かけて学習できるようにしております。学習計画の立て方、学習習慣を身に付けるための指導を実施してまいります。
- ⑥学校で、もっと漢字の勉強をしてほしい。
- 国語の授業の中で必要に応じては行っておりますが、基本的には毎日の自主学習の中で、計画的に進めていけるように指導してまいります。
- ⑦英検は団体申し込みができない場合、個人受験の受付をしてくださいましたが、今後もそのようにお願いします（予定通りの月で受験できると良いと思います）。
- 英検等の検定につきましては、今後も本年度のように対応してまいりたいと思います。英語検定、数学検定、漢字検定等の外部の検定につきましては、持っていると一生の資格として使えるものですので、費用がかかるものではありませんが、生徒には受検を進めていきたいと思っております。
- ⑧うちの子は理科・社会が苦手なようです。授業でわからなかったところを先生に質問できる時間があればいいなと思います。
- 苦手教科について質問するのは大切なことと思いますので、授業の中でも気軽に質問できるように配慮してまいります。また教科担任は休み時間等、いつでも質問に対応します。質問に来づらいという場合は自習学習ノートや生活記録に質問が分かるように書いておいていただければ対応いたします。
- ⑨たくさんの宿題があっても、それが学力向上につながっていない。対応が難しい年頃の子もたちで、あまり感情的にならずに授業を進めていただきたいです。
- 授業につきましては、教師の説明だけでなく、生徒同士が話し合ったり教え合ったりする形態を多く取り入れるようにしております。家庭学習につきましては、宿題はやっているが「授業の復習」や「自分で計画した学習」に取り組めていないという課題がありますので、今後の指導の重点としてまいります。